



ワシントンDCで日本文化継承活動

5か月に1度、自分に回ってくる本コラムの担当回(米国)で、2023年3月「日本文化としての『将棋』を世界に」、同8月「空手で日本の身体文化を伝えたい」と書いてきた。それを踏まえて今回は、もっと総合的な日本文化継承活動を紹介する。

ワシントンDCにおいて、この種の活動の中で最も著名かつ大規模なものは、毎春おこなわれるSAKURA MATSURIとなる。これは、米国政府主導のCherry Blossom Festivalにもつながる大規模な活動だ。が、それ以外にも「草の根」的な活動がたくさんある。本稿では、一人の日本人女性、白田茜(しらた・あかね)さんの活動に焦点を当てる。

白田さんは、日本で高校を卒業した後、幼児教育を専攻した学生生活をワシントンDCで1994年に始め、その後ずっとこの地域で生活しながら副業的に日本文化継承活動に携わってきた。彼女の活動は、O-en(応援)Networkと、Washington Japanese Heritage Center(継承センター)の2本柱で構成されている。

O-en Networkの方は、2002年に白田さんの手作りで始められ、今は夏のSummer Campと、秋のAkimatsuriの2本立てとなっている。私の3人の子供たち(米国生れ)も毎年お世話になってきた。

長女は、今年のAkimatsuriではとうとう開催側の一員(ボランティア)として参加した。子供の成長は速いものだ。

「空手で日本の身体文化を伝えたい」で紹介したDC大和塾のパフォーマンスもあり、我が息子も参加させてもらった。

O-en Networkの活動を20年以上にわたり続けてこられた白田さんには頭の下がる思いがする。今後も継続していただきたい。



白田さんの活動のもう一つの柱 Washington Japanese Heritage Center(継承センター)は、2004年に始まり、白田さんは創業メンバーの一人として活動を続けてきている。これはO-en Networkに比べて規模が大きく(4歳児~高校生まで10クラス+大人クラス)、運営側の人数も多く、活動も多岐にわたる。「日本文化としての『将棋』を世界に」で書いた将棋クラスは、この一環である。

継承センターは、「日本への帰国予定はないけれども、日本語と日本文化を学びたい、

学ばせたい」ニーズに応えるべくつくられた“学校”だ。基本的に、毎週土曜日9:00～12:30が“開校時間”となっている。

ワシントンDC地域には、帰国予定のない双方日本人の夫婦や、一方が日本人の夫婦で、我が子に日本語・日本文化を身につけさせたいと考えている家庭が多くある。また、ビジネス等を通じて日本での生活経験があり、我が子に日本語を続けさせたいと考える非日本人夫婦の家庭や、日系二世の親が三世の子に日本文化を学ばせたいと考える家庭もある。その受け皿として継承センターがあるといっってよい。

継承センターの活動は日本語学習というより、日本文化を日本語で子供に教え伝える活動という意味が強い。日本への帰国を前提にした“補習校”が教科（社会科とか）を日本語で学ぶ場所であるのに対し、継承センターは日本文化を日本語で学ぶ場所なのだ。

たとえば、「歌の時間」というカリキュラムがある。子供の頃に歌った歌は、記憶に残るもの。継承センターでは、日本語の音と表現と文化を学ぶツールとして、歌うことが重視されている。

また、年間行事として運動会や正月の餅つき大会などがあり、書初めコンテストや俳句コンテストなども行われている。たとえば「鏡餅」の意味を調べて発表するなど、自主性を尊重した教育活動がなされている。



大人用の日本語学習クラスもある。子供を継承センターに通わせる非日本語話者(親)が対象だ。子供が継承センターで学んでいる時間に親も勉強することで、親が子供に学ぶ姿勢を示すことができ、また、非日本語話者がイベント時にコミュニティに入りやすくなる効果がある。

対外的な活動として、継承センターではSAKURA MATSURIにブースを毎年だしている。日本文化継承のための外向けの活動も積極的だ。



米国生まれの3人の子供を育てている親として、継承センターの活動も、O-en Networkと共に今後ますます発展して欲しいと願っている。

著者紹介



宮川 良夫(みやがわ よしお)

United GIPs代表、弁理士・米国パテントエージェント

1956年 京都生まれ。1978年 同志社大学工学部卒業。1986年 弁理士登録。

1997年 米国パテントエージェント登録。弁理士法人新樹グローバル・アイ

ピーを初めとして、世界8カ国(地域)にて10カ所の弁理士事務所設立、経営に携わる。1995年以来ワシントンDCに滞在し、現職場はUnited IP Counselors, LLC。趣味は、Rock Creek Parkを有効活用した犬の散歩と子(孫?)育て。好きな言葉は「天地不仁」。